

令和 4 年度

社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会 事業報告書

社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会

## 【基本目標 1 お互いに支え合い安心して暮らせるまちづくり】

### (1) 市民が主役になる小地域福祉活動の推進・支援

#### ①身近な地域での交流活動の推進

##### ア ささえあいサポーター事業

登録制の地域住民同士の助け合い活動である。

市内在住の高齢者や障がい者、また病気療養中の方や産前産後の方等を対象に、家事やお庭の手入れ等一人では大変な日常生活上のちょっとした困りごとをささえあいサポーターがお手伝いする。

住み慣れた地域で安心して暮らしたいという住民の思いを実現すること、また住民相互の支え合いの地域づくりを推進することを目的とする。

##### (ア) ささえあいサポーター養成講座・連絡会

新規登録希望者への養成講座及び既存サポーターの連絡会を2年ぶりに開催した。

##### (イ) ささえあいサポーター新規登録者数

	全体	池新田	高松	佐倉	比木	朝比奈	新野	御前崎	白羽
平成 29 年度	19 名	2 名	1 名	4 名	1 名	6 名	1 名	3 名	1 名
平成 30 年度 1 回目	33 名	9 名	14 名	2 名	0 名	1 名	3 名	3 名	1 名
平成 30 年度 2 回目	29 名	1 名	19 名	1 名	1 名	0 名	0 名	4 名	3 名
令和元年度	12 名	0 名	2 名	2 名	1 名	3 名	0 名	1 名	3 名
令和 2 年度	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
令和 3 年度	1 名	1 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
令和 4 年度	12 名	3 名	2 名	0 名	0 名	2 名	0 名	3 名	2 名
活動可能 サポーター数	57 名	9 名	18 名	4 名	1 名	10 名	1 名	6 名	8 名

##### (ウ) ささえあいサポーター事業利用状況

	全体	池新田	高松	佐倉	比木	朝比奈	新野	御前崎	白羽
利用者数	22 名	7 名	2 名	1 名	1 名	1 名	0 名	1 名	9 名

	全 体	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
利用 延回数	657 回	46 回	45 回	56 回	50 回	53 回	53 回	53 回	57 回	60 回	51 回	64 回	69 回

イ 小地域福祉活動助成事業の実施【共同募金配分金事業】

市内における小地域福祉活動（サロン・居場所・見守り・生活支援サービス）の充実を目的とし5団体に助成金を交付した。

新規立ち上げが1団体あり、活動を始めるための支援ができた。既存団体についても、感染症対策をしながら活発に活動した。

種類	交付先	交付金額
ふれあいサロン助成金	きっかけ体操	26,000円
	いきいきサロン白浜	20,000円
	新野おたっしや教室	16,560円
居場所づくり助成金	【新規】居場所「うらんまち大山」	19,368円
	白羽地区居場所「あらや」「しろわ」	30,000円
合計		111,928円

②市社協の基盤強化及び支部社協活動の充実

ア 支部社協支部長会議の開催

回数	日時	内容
1	5月19日(木)	1. 令和3年度事業報告について 2. 令和4年度支部社協事業助成金について 3. 令和4年度支部社協事業について 4. 市社協3大事業について他
2	令和5年 3月9日(木)	1. 令和4年度支部社協事業報告・決算書 令和5年度支部社協事業計画・予算書について 2. 令和4年度、令和4年度支部社協助成金について 3. 令和4年度各地区の活動状況について他

支部社協の活動【共同募金配分金事業にて支部社協助成金交付】

(ア) 池新田支部

支部運営委員会、七五三祝事、歳末慰問、視察研修、福祉懇談会

(イ) 高松支部

福祉懇談会、アンケート配布（集計）歳末慰問、協働バス運転手と意見交換

(ウ) 佐倉支部

福祉懇談会、七歳児祝典式、小学生学習支援

寝たきり高齢者支援事業、ふれあい夏祭り、児童書初め展、歳末慰問

さくらの館（毎月第3火曜日）

(エ) 比木支部

支部運営委員会、米寿を祝う会、七五三祝事、歳末慰問

おたっしや教室（毎月第1火曜日実施）たまり場ひめはる（第1、3木曜日実施）

(オ) 朝比奈支部

支部役員会、福祉講演会、七五三祝事、喜寿・米寿・白寿を祝う会

センター祭り・健康マラソン協力、歳末慰問

居場所「憩いの場ほろがや」協力（第2火曜日）

おたっしや教室協力（第3火曜日）

(カ) 新野支部

七夕まつり・ドッチボール大会、七五三祝事、

豆まき行事・地区マラソン大会、おたっしや教室協力、歳末慰問

居場所「いこいの間」協力

(キ) 御前崎支部

支部役員会、朝比奈地区居場所視察

児童福祉事業（親子ケーキデコレーション教室・節分の豆まき）、

高齢者福祉事業（高齢者ふれあい交流会・居場所の協力）

(ク) 白羽支部

支部役員会、福祉交流（市内めぐり）

児童福祉事業（豆まき）、

高齢者福祉事業（居場所あらや、しろわ、なかはら）福祉懇談会

イ 会員及び会費

区分	会員数	金額	備考
普通会費	7,310 世帯(口)	3,655,000 円	1 世帯 500 円
特別会費	福祉団体 10 件 (19 口)	38,000 円	1 口 2,000 円
	社会福祉法人 5 件 (5 口)	10,000 円	1 口 2,000 円
	企業 143 件 (332 口)	664,000 円	1 口 2,000 円
合計	7,468 件(口)	4,367,000 円	

## 会議等開催状況

## &lt;理事会&gt;

回	開催日	会議内容
1	6月9日 出席 10 名	1. 令和 3 年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会事業報告について 2. 令和 3 年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について 3. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について 4. 令和 3 年度 定時評議員会の開催及び議事について
2	10月31日 出席 9 名	1. 令和 4 年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第 1 号)について 2. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 3. 令和 4 年度 第 1 回評議員会の開催及び議事について
3	12月16日 出席 7 名	1. 第 19 回 御前崎市社会福祉大会について 2. 令和 4 年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第 2 号)について 3. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会評議員の推薦について 4. 令和 4 年度 第 2 回評議員会の開催及び議事について 5. 令和 4 年度 第 1 回評議員選任・解任委員会の開催及び議事について
4	令和 5 年 3月24日 出席 8 名	1. 令和 4 年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第 3 号)について 2. 令和 5 年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会事業計画(案)について 3. 令和 5 年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計当初予算(案)について 4. 令和 4 年度 第 3 回評議員会の開催及び議事について 5. 役員等賠償責任保険契約への加入について 6. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会副会長の選任について

<評議員会>

回	開催日	会議内容
定時評議員会	6月24日 出席11名	1. 令和3年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会事業報告について 2. 令和3年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について 3. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会理事の選任について 4. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会監事の選任について
1	11月14日 出席11名	1. 令和4年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第1号) について
2	12月23日 出席12名	1. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会監事の選任について 2. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会理事の選任について 3. 令和4年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第2号) について
3	令和5年 3月30日 出席12名	1. 令和4年度 社会福祉法人 御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計補正予算(第3号) について 2. 令和5年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会事業計画(案) について 3. 令和5年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計当初予算(案) について 4. 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会理事の選任について

<監査会>

回	開催日	会議内容
1	5月30日	1. 令和3年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会社会福祉事業会計決算監査について
2	8月25日	1. 令和4年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会第1四半期会計監査について
3	11月7日	1. 令和4年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会第2四半期会計監査について
4	令和5年 2月6日	1. 令和4年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会第3四半期会計監査について

エ 地域福祉活動計画推進体制の整備

御前崎市地域福祉推進委員会の開催

御前崎市第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画（令和3年度～令和8年度）の進捗状況の確認、中間評価を行うため、市内外の有識者や地域福祉関係者による御前崎市地域推進委員会（委員長：静岡福祉大学 小林哲也講師）を下記のとおり開催した。

月日	会議等	協議内容等
9月21日(水)	令和4年度第1回御前崎市地域福祉推進委員会	1. 御前崎市地域福祉推進委員会について 2. 御前崎市第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画について 3. 御前崎市第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画の前年度評価について 4. 御前崎市第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画の中間評価について

③住民ニーズの把握・対応の充実

福祉懇談会の実施

各地区の支部社協と連携し、地域の福祉に関する課題及び解決方法について情報共有した。

地区	開催日	テーマ
池新田	令和5年 3月10日(金)	認知症高齢者に対する地域のささえあい ～ポストコロナにおける居場所づくり～
高松	10月27日(木)	高齢者の現状と取り組みについて・元気アップ講座
佐倉	令和5年 1月17日(火)	健康・介護について（認知症サポーター養成講座）
比木	令和5年 2月22日(水)	講義：比木地区の福祉のあり方をみんなで考える
朝比奈	令和5年 1月24日(火)	認知症サポーター養成講座
新野	11月15日(火)	講演：誰もが自立した生活を営むことができる 地域づくり
御前崎	11月17日(木)	楽しく長生きするためにこれからの健康問題を考える
白羽	11月2日(水)	高齢者の現状と取り組みについて・白羽元気アップ 講座

(2) 福祉関係団体（福祉団体・当事者団体・ボランティア団体）への支援

①地域における支え合いの仕組みの充実

ア 福祉団体連絡会の実施

令和5年3月16日（木）御前崎ふれあい福祉センター福祉団体室で実施し、事業完了報告の提出、次年度助成金、印刷費等の経費の納入について説明した。

イ 福祉団体への協力支援

助成団体

ボランティア団体	交付金額	返還金額
老人クラブ連合会	810,000 円	-
身体障害者福祉会	657,000 円	-
手をつなぐ育成会	324,000 円	141,000 円
遺族会	1,458,000 円	900,000 円
更生保護女性会	117,000 円	30,000 円
ボランティア連絡会	117,000 円	30,000 円
赤十字奉仕団	288,000 円	260,000 円
民生委員児童委員協議会	520,000 円	-
人権擁護委員研究会	45,000 円	-

※ただし、新型コロナウイルス感染症の影響で未使用となった助成金については、各団体から返還を受けた。

②福祉関係団体の抱える課題の把握及び支援

社会福祉法人等による公益事業に向けての情報交換会の開催は、新型コロナウイルス感染症防止のため開催を中止した。

③福祉関係団体と市民・学校・福祉施設等との連携・協働の支援

ア 民生委員児童委員協議会との連絡調整 浜岡地区・御前崎地区定例会へ出席

イ 地域福祉教育担当者連絡会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止した。報告書も提出のみとし、情報交換等ができなかった。

### (3) 災害時の支援体制の強化

#### ①防災・防犯活動への支援

災害ボランティア本部立上げ訓練の実施

7月31日（日）に実施

参加者：社協職員

災害ボランティアコーディネーター養成講座受講者 5名

社協登録災害ボランティアコーディネーター 1名、

特定非営利活動法人御前崎災害支援ネットワーク 5名

#### ②災害ボランティア本部の体制強化

ア 災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催

7月23日（土）に開催した。

受講者 7名

イ 災害ボランティアコーディネーター連絡会の開催

※静岡県内で大規模災害が発生し、災害対応があったため中止した。

ウ 災害ボランティア本部資材の整備

社会福祉法人 賛育会 東海清風園敷地内に、災害ボランティア活動用資機材及び  
収納庫を整備した。【共同募金の助成金利用】

エ 災害ボランティアの事前登録制度

災害時ボランティア事前登録企業 11社

災害時ボランティア事前登録企業申請 1社

## 【基本目標 2 市民一人ひとりが積極的に地域福祉に参加するまちづくり】

### (1) 支え合う心を育むための地域福祉教育の推進・支援

#### ①地域における学び場づくり

##### ア 高校生福祉体験講座【共同募金配分金事業】

事業名	開催日	会場	講師
池新田高等学校 選択科目 暮らしと福祉 3年生 15名	6月22日(水) 9月14日(水) 10月19日(水) 11月30日(水)	池新田 高等学校	講師：御前崎災害支援ネットワーク 落合様 講師：蓮池様 講師：東海清風園 坂本様 講師：市高齢者福祉課 上田様

※2年生は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止した。

##### イ 中学生・高校生夏休みボランティア体験活動

例年、市内在住または在学の中高生が夏休み期間を利用し、市内の福祉施設でボランティア体験活動を実施するが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため福祉施設での活動を中止とした。代替として、社協事業への参加を募り、ボランティア体験活動を実施した。

事業名	日程	参加人数
御前崎市戦没者追悼式・ 平和祈念式典	8月14日(日)、8月15日(月)	6名
自立支援通所サービス (ひなたぼっこ)	7月25日(月)、7月29日(金) 8月1日(月)、8月5日(金)	6名
浜岡中央児童館	7月29日(金)、7月30日(土) 8月6日(土)、8月9日(火)	7名 (内1名欠席)
放課後児童クラブ事業 (第一小学校 はっぴい)	8月1日(月)、8月3日(水) 8月4日(木)、8月5日(金)	12名
放課後児童クラブ事業 (浜岡東小学校)	7月27日(水)、7月28日(木) 7月29日(金)、8月8日(月)	11名 (内2名欠席)
放課後児童クラブ事業 (御前崎小学校)	8月3日(水)、8月5日(金) 8月9日(火)	6名
放課後児童クラブ事業 (白羽小学校)	8月1日(月)	1名
子育て支援センター 「ほほえみ」	7月25日(月)、7月27日(水) 8月3日(水)、8月16日(火)	7名

②地域や学校での地域福祉教育の充実

市社協地域福祉教育実践校指定【共同募金配分金事業】

第一小・浜岡東小・浜岡北小・御前崎小・白羽小・浜岡中・御前崎中  
池新田高校・掛川特別支援学校御前崎分校 9校指定  
地域福祉教育指定校事業助成金 各校 40,000円

(2) 多くの市民の地域福祉活動への参加の促進

①ボランティア活動・市民活動への支援

ア ボランティア相談・受付

相談件数	依頼件数	新規個人登録者数	新規団体登録者数	主な対応内容
3件	2件	4名	0団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中高生からのボランティア相談</li> <li>・市内在勤の方からのボランティア相談</li> <li>・施設からのボランティア募集依頼</li> </ul>

イ ボランティア登録の推進

個人：94名

グループ：24グループ

ウ ファミリー・サポート・センター事業【市受託事業】

利用件数：107件 登録者：依頼会員85名・提供会員14名・両方会員2名

(ア) 提供会員養成講座

	日時	内容	講師
第1回	8月3日(水)	ファミサポの仕組み	社協
		子どものケガや病気	市保育士
第2回	8月4日(木)	保育の心得	幼児教育指導員
第3回	8月5日(金)	チャイルドシートの使い方	菊川警察署
第4回	8月5日(金)	発達障がい理解	東遠学園
第5回	8月8日(月)	心肺蘇生法	消防署

(イ)ファミサポPR：2ヶ月検診時(毎月1回)実施

(ウ)交流会：11月25日(金) なごみ交流室

講師 学校教育課 笠原様

依頼会員 5家族(12名) 提供会員2名参加

(エ)ファミサポ通信の発行：ファミサポだより年2回発行(夏・冬)

②ボランティア活動・市民活動への参加のきっかけづくり

ア ボランティアに関する情報発信（年5回発行の社協だより内）

イ 「第19回 御前崎市ふれあい広場」

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

ウ ボランティア講座の開催

事業名	開催日	会場	内容	参加者数
精神障がいを抱える方を支えるボランティア養成事業 (ぽかぽか交流会)	令和5年 2月7日(火) 11:00~11:30	居処どこでも	施設見学	参加者 2名
	令和5年 2月9日(木) 10:30~12:00	比木運動場	グラウンド ゴルフ大会	施設参加者 21名 一般参加者 7名 計 28名
	令和5年 2月14日(火) 10:45~11:45	工房しおさい	施設見学	参加者 2名
	令和5年 2月16日(木) 10:00~11:00	地域活動支援 センター	施設見学	参加者 2名
	令和5年 2月28日(火) 13:30~15:00	浜岡福社会館 会議室	勉強会	参加者 15名

エ 共同募金事業（共同募金運動 令和4年10月～12月）

一般募金（令和4年10月～12月）市民の皆様よりあたたかい御協力をいただいた。

区分	金額	目標額	備考
戸別募金	3,634,000円		7,268世帯(募金目安額@500円)
その他の募金	82,583円		
合計金額	3,716,583円	3,973,000円	達成率 93.5%

※募金は全額静岡県共同募金会へ送金した。

赤い羽根共同募金の一般募金配分金（2,368,352円）及び歳末たすけあい運動の剰余金（469,590円）は、令和5年度に御前崎市社会福祉協議会に配分され、地域福祉活動に活用予定である。

オ 歳末たすけあい募金（令和4年12月）

法人・事業所・団体・個人の方々からあたたかい御協力をいただいた。

区分	金額	目標額	備考
法人募金	1,279,721円		163件
街頭募金	0円		0件
職域募金	97,601円		4件
個人募金	70,325円		5件
団体募金	439,946円		18件
その他	0円		0件
合計金額	1,887,593円	1,579,000円	190件 達成率 119.5%

カ ボランティア活動助成事業の実施

地域福祉の向上を目的とする事業を支援するため、御前崎市ボランティア連絡会に加入しているボランティア団体が行うボランティア活動に対し助成金を交付し、計2団体のボランティア活動を支援した。

ボランティア団体	交付金額
点訳サークル「ともしび」	30,000円
子育てサークル tao	30,000円

キ 日赤御前崎市地区事業

(7) 昭和 38 年から全世帯加入運動として「一世帯に 1 人以上の赤十字社員」を目標に、町内会を通じて一世帯 500 円の会費納入をお願いした。

一般会費 7,220 戸 3,610,000 円

(4) 個人、法人、団体の皆様に毎年 9 月頃、赤十字奉仕団員のご尽力を得て、訪問により協力会費 (1,000 円以上) をお願いした。

協力会費 472 件 1,269,300 円

(9) 日本赤十字社国内外災害への義援金協力

日本赤十字社では大規模災害時に義援金を広く募集し、市内の個人・法人・団体の皆様にご協力いただき、県支部へ送金した。

ウクライナ人道危機救援金 10,000 円

アフガニスタン救援金 6,038 円

トルコ・シリア地震救援金 84,472 円

ク ボランティア保険等への加入促進実績

加入保険名	加入者数
全社協ボランティア活動保険 (基本プラン)	510 名
全社協ボランティア活動保険 (天災・地震補償プラン)	125 名
全社協ボランティア活動保険 (特定感染症重点プラン)	14 名
全社協ボランティア行事用保険	926 名

ケ ボランティアへの活動拠点の開放

ボランティアセンター利用状況

	年間のべ使用団体	年間のべ使用者数	月平均使用団体数	月平均使用者数
午前	48 団体	208 名	4 団体	17.3 名
午後	12 団体	45 名	1 団体	3.8 名
夜間	25 団体	127 名	2.1 団体	10.6 名
合計	85 団体	380 名	7.1 団体	31.7 名

コ 学生ボランティア活動支援

池新田高等学校ボランティア部の活動支援

市内施設からボランティア募集依頼があった際に活動の呼びかけを行った。

サ 障がい者支援ボランティア活動

社会福祉法人 M ネット東遠：さつまいもの植え付け及び収穫活動へのボランティア支援

シ ボランティア連絡会への支援

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、活動支援はなかった。

(3) 地域福祉を身近に感じるための啓発活動の推進

① 福祉講座・福祉啓発事業の充実

ア 第19回 御前崎市社会福祉大会【共同募金配分金事業】

日時：令和5年2月18日（土）13：30～16：00

会場：御前崎市文化会館

表彰：会長表彰7名、会長感謝状5名

記念講演：ヤングケアラー ～家族の介護やケアを担う子ども・若者たち～

講師 静岡きょうだい会 代表 沖 侑香里 様

イ 御前崎市戦没者追悼式・平和祈念式典

8月15日（月）に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため御前崎市民会館で規模を縮小して実施した。

②地域福祉に関する情報発信の充実

ア 広報紙の発行

「おまえざき社協だより」を年5回、全戸配布及び市内公共施設や店舗等に設置した。

（1回発行部数：8,400部）

イ インターネットによる啓蒙活動（社協ホームページの運営）

ホームページリニューアルを実施した。ささえあいサポーター事業、子育て支援センターほほえみ等5事業を新規掲載した。また貸館・福祉車両等貸出についてのページも新規作成した。

ウ 音声告知放送を活用した情報発信

エ 市公式LINEでの情報発信

## 【基本目標 3 住み慣れた地域で健康でいきいきと暮らせるまちづくり】

### (1) 困った時に気軽に相談できる相談支援体制の充実

#### ①市民にわかりやすく、気軽に相談できる窓口の充実

ア 福祉総合相談所の開設 住民の生活相談・関係機関等その都度対応した。

#### イ 弁護士相談

会 場 浜岡福祉会館相談室：奇数月第3水曜日 13:00～16:00

御前崎ふれあい福祉センター相談室：偶数月第4水曜日 13:00～16:00

#### ウ 弁護士・司法書士・心配ごと法律なんでも相談

会 場 浜岡福祉会館相談室：偶数月第3水曜日 13:00～16:00

御前崎ふれあい福祉センター相談室：奇数月第4水曜日 13:00～16:00

※相談件数計 弁護士： 129件 司法書士： 20件 心配ごと：0件

#### エ 権利擁護相談 成年後見センターリーガルサポート会員による成年後見相談

会 場 ふれあい福祉センター相談室：偶数月第2水曜日 13:30～16:30 2件

#### オ 相談事業のPR 相談カレンダーを市内公共施設等に配布し住民にPRを実施した。

#### カ ひきこもり・不登校支援

##### (ア)ひきこもり・不登校支援相談室

開催日 毎月1回月曜日 13:30～16:30 12回

会 場 浜岡福祉会館 相談室

相談員 精神保健福祉士・ひきこもり相談士

相談件数 37件 (ひきこもり20件 不登校17件)

##### (イ)ひきこもり・不登校支援検討会

実施なし(緊急を要する相談ケースがなかったため)

##### (ウ)ひきこもり・不登校家族教室

開催日 令和5年2月24日(金)

会 場 浜岡福祉会館 福祉団体室

参加者 ひきこもり・不登校支援相談員 市家庭相談員

## ②関係機関同士の連携を深める体制の強化

生活支援体制整備事業・御前崎市生活支援コーディネーター業務【市受託事業】

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるための生活支援及び介護予防サービスの基盤整備に向け、多様な主体間の情報共有を図るとともに、連携・協働による資源開発等を推進する。

### ア ささえあいネットワーク御前崎（第1層協議体）の開催

日時： 6月28日（火）9：15～10：15 研修センター

10月5日（水）9：30～9：45 研修センター

令和5年2月9日（木）9：30～11：20 市役所本庁

内容：意見交換、ささえあいサポーター事業について、消費者被害の状況について

### イ 第2層協議体及び生活支援コーディネーター(SC)支援

#### (ア) 生活支援コーディネーター(SC)連絡会開催（年3回）

日時： 4月13日（水）10：00～11：25 ふれあい福祉センター

11月28日（月）13：30～15：00 ふれあい福祉センター

令和5年2月24日（金）13：30～15：00 ふれあい福祉センター

内容：意見交換、ささえあいサポーター事業について、社会資源調査について

#### (イ) 各地区協議体

各地区協議体の状況確認及び意見交換会

- ・高齢者支援課と社協が各地区を訪問し、センター長、支部長、第2層生活支援コーディネーターと意見交換等を行った。
- ・各地区の生活支援コーディネーターを訪ね、情報交換や相談対応等を行った。

#### (ウ) 生活支援コーディネーター研修

- ・生活支援コーディネーター養成研修（WEB）

7月12日（火）13：30～16：30

各地区第2層生活支援コーディネーター参加

- ・生活支援体制整備スキルアップ研修（WEB）

事前研修：11月28日（月）9：30～12：00

本研修：12月5日（月）13：30～16：30

各地区第2層生活支援コーディネーター参加

### ③生活困窮世帯の支援体制の充実

#### ア 生活困窮者自立支援事業 自立支援相談事業【市受託事業】

生活困窮者自立支援法に基づく相談窓口を設置し、関係機関のチームアプローチにより、解決に向けた支援を実施した。 新規相談 32件 継続相談のべ 32件

#### イ 生活困窮者自立支援事業 家計相談事業【市受託事業】

生活困窮者自立支援法に基づく相談から、家計相談の支援により自立に向けた支援を実施した。 新規相談 1件 継続相談のべ 97件

#### ウ 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】

(ア)本則の生活福祉資金の貸付申請件数 2件

(イ)特例の生活福祉資金の貸付申請件数 21件

#### エ 市小口資金の貸付事業 償還中5件 完済0件 新規0件

### ④権利擁護の推進

#### ア 法人後見事業 受任件数 3件（後見類型2件、補助類型1件）

#### イ 日常生活自立支援事業【県社協受託事業】

認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者等自己決定能力が低下している方に対して、その権利を擁護し自立した地域生活が送れるよう生活支援員を派遣し、日常的な金銭管理や福祉関連サービスの利用契約支援・見守り等を行う事業を推進した。

利用者：のべ23名（新規契約2件 解約3件）

相談対応159回 支援回数330回 訪問調査回数10回

#### ウ 法人後見事業・市民後見人養成協力

東遠地域成年後見制度利用促進委員会（WEB）

第1回 日時：令和4年5月25日（水）

第2回 日時：令和5年1月25日（水）

## (2)誰もが健康でいきいきと暮らせる仕組みづくり

### ①自立を支える福祉サービスの充実

#### ア 介護予防・日常生活支援総合事業 自立支援通所サービス（ひなたぼっこ）

受入日 毎週月曜日から金曜日の平日

会場 ふれあい福祉センター（生きがいデイサービス室・機能回復訓練室）

内容 バイタルチェック・プリント・体操・レクリエーション・制作活動・外出等  
火曜日、水曜日を認知症予防重視の日とし、特別メニューを実施している。

通所者 57名（のべ1,643名） 開設日 233日

イ 介護予防・日常生活支援総合事業 自立支援訪問サービス

援助が必要な在宅高齢者に対して軽易な日常生活上の援助を行い、自立した在宅生活と介護予防を目的に実施する。

利用者 4名 のべ 151 回実施

ウ 子育て支援員派遣事業【市受託事業】

妊娠、出産による体調不良等により適切な養育状態を保持することが困難な家庭に、必要な支援を行うことで健全な子育てができるよう援助した。

利用者 3名 のべ 46 回実施

エ 放課後児童クラブ事業【市受託事業】

開 設 市内 5 小学校クラブ

平 常 下校～17:30 延長 18:30 まで 206 日

長期休業日 7:30～17:30 延長 18:30 まで 32 日

利用者 市内小学生 1 年生～6 年生

年間登録児童人数 338 名（途中利用中止者含む）

オ 地域子育て支援センター(ほほえみ)【市受託事業】

開 所 日 毎週月曜日から金曜日の平日

開所時間 9 時 00 分～15 時 30 分（昼休憩 12 時 00 分～13 時 00 分）

会 場 ふれあい福祉センターなごみ 2 階

対 象 者 御前崎市の未就園児（ただし兄弟姉妹等による同伴児童や里帰り出産による一時帰省の場合を除く）

内 容 室内開放、子育てに関する相談または援助、すくすく測定、アスパルおはなし会、工作あそび、おはなしスマイル（毎週火曜日わらべ歌、リズム体操、読み聞かせ）、季節に応じた行事の開催（クリスマス、豆まき）、他団体と連携した行事の開催（年配者との交流活動等）

開設日数 239 日 年間利用者数 2,709 名

## ②誰もが暮らしやすい環境づくり

### ア 浜岡中央児童館の運営管理【市受託事業】

乳幼児～18歳未満の児童及び保護者が、自由に来館でき遊べる場（遊戯室と中庭に遊具を設置）、児童厚生員または地域の講師の指導やボランティアにより各行事、クラブ活動を実施する。

開館日数 246日 年間入館者数 9,107名（一日平均入館者数 37名）

#### (ア) パラカンコげきじょう

対象 未就学児と保護者(自由参加)

実施 年5回計画 4回実施(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止)

内容 親子運動遊び、避難訓練、映画会

参加者 1回あたり平均27.5名 年間4回実施(延べ人数110人)

#### (イ) みーんなあつまれ

対象 市内の小中学生・園児(申込制)

実施 毎月1回 主に土曜日

年12回計画 12回実施

内容 お弁当づくり、柏もちづくりと母の日プレゼントづくり、パパとクッキング、フリーマーケット、夏休みクッキング、敬老の日イベント、ハロウィンクッキング、フライングディスク大会、クリスマス会、新年おめでとう会、恵方巻づくり、春休みピクニック

参加者 1回あたり平均19.3名 年間12回実施(延べ人数231人)

#### (ウ) わくわくクラブ

対象 市内の小学校高学年(小学4年～中学1年)(会員制)

実施 毎月1回 土曜日

年11回計画 11回実施

内容 初顔合わせ会、フリーマーケット打合せ、フリーマーケット、オセロ大会、ピザづくり、ハロウィンイベント、史跡散策、クリスマス会、カロム大会、バレンタインデーイベント、お楽しみ会、クリスマス会、小物づくりと映画鑑賞会

参加者 会員数18名 年間11回実施(延べ人数139名)

#### (エ) わんぱくクラブ

対象 市内の小学校低学年(小学1年～小学3年)(会員制)

実施 毎月1回 土曜日

年11回計画 11回実施

内容 初顔合わせ会、エコ工作、夏のスイーツづくり、オセロ大会、おにぎりづくりとレクリエーション、ハロウィンイベント、史跡散策、クリスマス会、カロム大会、バレンタインデーイベント、お楽しみ会

参加者 会員数18名 年間11回実施(延べ人数250名)

(カ) ボランティアの受入れ（地域ボランティア含む）

対 象 一般、学生

実 施 随時（主に行事実施日）

内 容 児童館行事の支援と参加

参加者 年間 101 名

(キ) 掛川特別支援学校御前崎分校地域奉仕活動

内 容 地域奉仕活動実施（計 15 回）

館外・館内清掃、溝掃除、窓清掃、児童図書館の清掃・消毒、草取り、  
ゴミ拾い

参加者 年間延べ 105 名

(ク) じどうかんだよりの発行（毎月 1 回）

- ・小学校、こども園、金融機関、店舗、公民館、公共施設、新聞社等に配布した。
- ・ホームページ内へ掲載した。
- ・各行事においてじどうかんだよりを配布した。

イ 児童図書館の運営管理【市受託事業】

書籍と映像資料の貸し出しを行っている。

幼少期からの読書が日常化となるよう児童図書館内で読み聞かせ事業

「おはなしこんにちは」を実施している。

その他、赤ちゃん玩具、塗り絵、ままごとコーナーを設置している。

年間貸出日数 244 日

年間貸出件数 315 世帯（1 日平均 1 世帯）

年間貸出冊数 2,801 冊（1 日平均 11 冊）

貸出登録数 1,617 世帯

(ア) おはなしこんにちは

対 象 乳幼児～18 歳未満の児童と保護者（自由参加）

実 施 毎週水・金曜日 11:00～

内 容 手遊び、絵本・紙芝居の読み聞かせ

参加者 1 回あたり平均 9.6 名 年間 89 回実施（延べ人数 854 名）

(イ) ハッピーキッズ

対 象 乳幼児～18 歳未満の児童と保護者（自由参加）

実 施 月 1 回の午前（第 2 火曜日）

内 容 身体測定・子育て相談 ※身体測定カードを発行

参加者 1 回あたり平均 5.7 名 年間 12 回実施（延べ人数 69 名）

- ウ 浜岡福祉会館高齢者生きがい教室（2 教室）  
年 10 回コース  
10 回実施 料理（会員 8 名）、スマートフォンの使い方（会員 12 名）
- エ 浜岡福祉会館高齢者生きがいクラブ（19 クラブ）  
書道クラブ（たんぽぽ、墨遊、昴、汐会、粹星、清々）、生花クラブ（ダイヤモンド）、  
健康体操（山法師）、陶芸クラブ、唱歌クラブ（ひかり）、料理クラブ（なかよし会、  
コスモス）、英語クラブ（ピース）、カラオケクラブ（オルゴール、子すずめ、若葉）  
音楽クラブ（さくら）、健康マーじゃん（御健会）、囲碁クラブ
- オ 介護機器等貸出事業  
車イス貸出 45 件（ふれあい福祉センター 22 件 福祉会館 23 件）
- カ 福祉車両貸与事業 67 件（ふれあい福祉センター 64 件 福祉会館 3 件）
- キ マイクロバス貸出し事業 年間件数：11 件
- ク 高齢者はり・きゅう・マッサージ助成事業  
申請者数：387 名 利用枚数：666 枚（1 枚 2,000 円 1,332,000 円）
- ケ 高齢者理美容助成事業  
申請者数：189 名 利用枚数：447 枚（1 枚 2,500 円 1,117,500 円）
- コ 障がい理解への啓発活動や障がい児・者の余暇活動支援【共同募金配分金事業】  
障がい者余暇活動  
第 1 回：5 月 29 日（日）灯台周辺 ウォーキング 参加者 13 名  
第 2 回：6 月 19 日（日）浜岡福祉会館 ジャンベ演奏 参加者 9 名  
第 3 回：7 月 17 日（日）浜岡福祉会館 軽スポーツ 参加者 10 名  
第 4 回：10 月 16 日（日）灯台周辺 ウォーキング 参加者 10 名  
第 5 回：11 月 13 日（日）B&G 海洋センター トランポリン教室 参加者 8 名  
第 6 回：令和 5 年 1 月 15 日（日）B&G 海洋センター トランポリン教室 参加者 6 名  
第 7 回：令和 5 年 2 月 5 日（日）浜岡福祉会館 ジャンベ演奏 参加者 5 名  
第 8 回：令和 5 年 3 月 5 日（日）B&G 海洋センター 軽スポーツ 参加者 6 名
- サ 歳末たすけあい募金配分事業  
配分 低所得世帯、ひとり親家庭、重度障がい者（児）、交通労務災害遺児、  
一人暮らし高齢者等に御見舞金等 計 1,345,000 円（269 件）を民生委員児童委員を通じて  
贈呈した。
- シ ひとり親家庭入学者激励事業【共同募金配分金事業】  
期 間 令和 5 年 3 月 対象 12 件 金額 1 件あたり 5,000 円

ス 御前崎ふれあい福祉センターの運営管理【市受託事業】  
 利用状況（土・日曜日シルバー人材センター管理含む）

開館日数 318日 （一日平均入館者数 21名）

相談室	研修室	福祉団体室	交流室	遊戯室	デイサービス	合計
55名	884名	739名	451名	2,709名	1,643名	6,481名

セ 浜岡老人福祉センターの運営管理【市受託事業】

利用状況

開館日数 246日 （一日平均入館者数 26名）

大広間	会議室	和室	福祉 団体室	陶芸室	相談室	児童館 会議室	その他	合計
1,186名	1,103名	203名	890名	814名	19名	18名	2,204名	6,437名

# 令和4年度 事業附属明細書

令和4年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会事業報告

重要事項

《該当なし》